行政評価(施策評価シート)

1 基本項目

基本目標2 安心して暮らせる支えあいのまち

基本施策11助けあい支えあう福祉社会の実現

施策6 地域福祉

基本方針

市民、社会福祉協議会、福祉サービスを提供する団体、ボランティア等と市の連携により「地域で支えあう福祉のまちづくり」を推進します。

2 指標(長期総合計画目標指標)

		指標名	現状		H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	目標値 (平成28年度)
	指標1	民生・児童委員による訪問延 回数	12,422回	(平成22 年度)	13,409回	11,979回	11,989回	11,137回	8,088回	15,000回
	指標2	福祉ボランティア団体の登録 数	54団体	(平成22 年度)	57団体	57団体	53団体	50団体	50団体	65団体

3 施策を構成する平成28年度事務事業の実施・評価結果

	界で情成りる十成20十段争仍 		8年度実施約	結果		評価(所	管課長)		指標に係る
No	事業名	決算/円	予算執行 率	進捗状況	妥当性 (必要性)	効率性 (手法)	有効性 (成果)	方向性	重点事務事業
1	地域福祉計画の策定及び推進	118,733	82.5%	計画どおり 完了	0	0	0	Α	
2	民生・児童委員(社会福祉委 員)活動の支援	11,281,530	93.4%	計画どおり 完了	0	0	0	A	*
3	小地域ネットワーク活動の支援	2,660,000	97.4%	計画どおり 完了	0	0	0	Α	
4	福祉サービス総合支援事業の 実施	7,800,228	96.4%	計画どおり 完了	0	0	0	Α	
5	社会福祉協議会の支援	45,549,308	93.2%	計画どおり 完了	0	0	0	Α	
6	成年後見制度推進機関の設置	_	-	計画どおり 完了	0	0	0	A	
7	年金生活者等支援臨時福祉給 付金の支給	153,157,589	96.3%	計画どおり 完了	0	0	0	Α	

4 施策評価

①施策の評価

少子高齢社会の進展や核家族化に伴う家族や地域のつながりの希薄化に起因する様々な課題を解決するため、公的制度に加えて、市民や社会福祉協議会、福祉サービスを提供する団体、ボランティア等との連携による地域で支え合う福祉のまちづくりを推進してきた。

また、羽村市社会福祉協議会と共同して、小地域ネットワーク活動の支援や、福祉サービス総合支援事業を実施した。 民生・児童委員については一斉改選により10名が新任民生委員に変わり一部欠員が生じたが、引き続き支援を行い滞りなく活動することができた。民生児童委員の訪問延べ件数が目標値に届かなかったことについては、平成28年度より、高齢者実態調査の対象者が65歳以上から75歳以上に引き上げらた、ため、対象者数が19,778人から6,135人へ減少したことが要因である。訪問回数は減少しているが、全体の年間活動日数は8,507日で、1人あたり1か月平均14日以上の活動を行っており、地域に根差した活動が実施できた。

福祉ボランティア団体の登録数は減少した。

②今後の方向性(改善への取組み等)

民生・児童委員への支援を充実するとともに、地域包括支援センターなどの公的機関や、社会福祉協議会などの関係機関との連携強化を図り、加えて市民一人ひとりが地域の一員としてできる範囲で役割を担う、地域で支えあう福祉のまちづくりを推進していく。

また、制度の普及や相談窓口の設置など総合的な支援が必要となっている成年後見人制度の充実を図る。

平成28年度 【基	基本シート】									
1.基本項目				部署			健康			社会福祉課
-	事業名		開始	i年度	実施期	明間	事業		<u>運営手法</u>	進行管理
1 地域福祉計画の領	策定及び推進		平成	28 年	期間設定	25年	自治事	務 常	務委託(一)	
01				——— 年				н	,	
02				年						
03				年						
04										
04				— ———						
05				年						
関連課										
基本目標 2 安/	ひして暮らせる?	支えあいのる	まち 施策	区分	6	坩	域福祉	Ŀ Ŧ	事業番号	. 1
2.事業の概要	·		"-"							
事社会福祉法に	基づき、羽木	寸市の地域	或福祉を	推進す	るため.	5年	間を計	画期間。	上する「地	域福祉計画」
業を策定し推進し				, ,	0.011		.,		_,	×1111111111111111111111111111111111111
M 容										
	福祉法									
条例										
要綱等										
3.成果指標	<u>ルレフナニ</u>	キルギゴ	114 /14 + 4		511 1 - L	フェルエ	ナベノ	11 48 - 3	h + -= !\!	L1-#*#-~
成 地域住民主体 果 きるよう計画			11生115 合才	し、個1	注によっ	る地域	乳づく	りかこれ	れまで以	上に推進じ
目	で来たりる	0								
標										
4.活動指標							3か年記	十面		
Plan【計画】	平成27年月	度(現況)	平成	28年月	₽		·成29年		平月	
	第四次地域福祉		同左	<u>v== 1 /2</u>	_	<u>.</u> 司左	774-5	1 /2	1 ,	//////////////////////////////////
	進(平成25年度 度)	~平成29年								
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,									
			第五次地域 備	.福祉計画	『策定準』第	第五次: 〒(平成	也域福祉 30年度~	計画の策 ~平成34年		域福祉計画の推進
事業内容						度)		1 //00 . 1		
事業量等			基礎調査1,0	000件						
					±	也域福	业計画審	議会6回		
5.投入指標(成果		び活動する	るために	投入す	7 22 15 1	/	モノ・ナ	1ネ】)		
_	執行に要す				る貧源し	\ _				
職層∙職種		<u> </u>	1人当た	りの年				2 1 27		
	重別	平成27年	度(現況)	平月	間業務 或28年	時間 <u>)</u> 度	平原	戈29年 度		成30年度
	重別	平成27年 人数 概	度(現況) 提算時間	平 月 人数	間業務 或28年 概算	時間) 호 寺間	】 平 _师 人数	붗29年度 概算時	間 人数	概算時間
係長職	重別	平成27年 人数 概 1 人	度(現況) 提算時間 20 H	平 人数 1人	間業務 或28年原 概算明 4	時間) 変 寺間 10 H	平 _历 人数 0人	뷫29年度 概算時 180	間 人数 H 1 <i>2</i>	概算時間 人 20 H
係長職 主事·主任職	重別	平成27年 人数 概	度(現況) 提算時間	平 月 人数	間業務 或28年原 概算明 4	時間) 호 寺間	】 平 _师 人数	뷫29年度 概算時 180	間 人数	t 概算時間 人 20 H
係長職 主事·主任職 ②総事業費		平成27年 人数 概 1 人 0 人	度(現況) 程算時間 20 H 0 H	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間) 支 寺間 10 H 0 H	平 _所 人数 0人 0人	뷫29年度 概算時 180 0	間 人数 H 1 2 H 0 2	女 概算時間 人 20 H 人 0 H
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(追		平成27年 人数 概 1 人	度(現況) 程算時間 20 H 0 H	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間) 支 寺間 10 H 0 H	平 _所 人数 0人 0人	t29年度 概算時 180 0 t29年度	間 人数 H 1 2 H 0 2	概算時間 人 20 H
係長職 主事·主任職 ②総事業費	単位:千円)	平成27年 人数 概 1 人 0 人	度(現況) 程算時間 20 H 0 H 度(現況)	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間) <u>美間</u> 10 H 0 H	平 _所 人数 0人 0人	t29年度 概算時 180 0 t29年度	間 人数 I H 1 Z I H 0 Z	数 概算時間 人 20 H 人 0 H で成30年度
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(連事業費 人件費(係長職人件費(主任・)	単位:千円)	平成27年 人数 概 1 人 0 人	度(現況) (算時間 20 H 0 H 度(現況) 0 101 0	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間 要 時間 10 H 0 H 144 199 0	平 _所 人数 0人 0人	找29年度 概算時 180 0 找29年 度 4,	間 人数 H 1 2 H 0 2 E 平 566 0 0	数 概算時間 人 20 H 人 0 H 学成30年度 0 100 0
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(事業費 人件費(係長職 人件費(主任・) 総事業費(合計)	単位:千円)	平成27年 人数 概 1 人 0 人	度(現況) (算時間 20 H 0 H 度(現況) 0 101 0	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間) 美間 10 H 0 H 0 H 144 199	平 _所 人数 0人 0人	找29年度 概算時 180 0 找29年 度 4,	間 人数 H 1 2 H 0 7 566 0 0 566	女 概算時間 人 20 H 人 0 H
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(基本の) 事業費 人件費(係長明 人件費(主任・ 総事業費(合計) 国庫支出金	単位:千円)	平成27年 人数 概 1 人 0 人	度(現況) (算時間 20 H 0 H 度(現況) 0 101 0 101	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間 寺間 0 H 0 H 144 199 0 343	平 _所 人数 0人 0人	找29年度 概算時 180 0 找29年 度 4,	間 人数 H 1 2 H 0 7 566 0 0 566 0	女 概算時間 人 20 H 人 0 H
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(連事業費 人件費(係長職 人件費(主任・ 総事業費(合計) 国庫支出金 都支出金	単位:千円) 践) 主事職)	平成27年 人数 概 1 人 0 人	度(現況) (算時間 20 H 0 H 度(現況) 0 101 0 101 0	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間) 专間 IO H 0 H 199 0 343 0	平 _所 人数 0人 0人	找29年度 概算時 180 0 找29年 度 4,	間 人数 H 1 2 H 0 2 566 0 0 566 0	概算時間 人 20 H 人 0 H 本成30年度 0 100 0 100 0 0
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(連事業費 人件費(係長職人件費(主任・ 総事業費(合計) 国庫支出金 都支出金 受益者負担額	単位:千円) 哉) 主事職)	平成27年 人数 概 1 人 0 人	度(現況) (算時間 20 H 0 H 度(現況) 0 101 0 101 0	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間) 专間 10 H 0 H 144 199 0 343 0	平 _所 人数 0人 0人	找29年度 概算時 180 0 找29年 度 4,	間 人数 H 1 2 H 0 2 566 0 0 566 0 0	世 概算時間 人 20 H 人 0 H 学成30年度 0 100 0 100 0 0
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(事業費 人件費(係長職 人件費(合計) 国庫支出金 都支出金 受益者負担額 その他特定財	単位:千円)	平成27年 人数 概 1 人 0 人	度(現況) (算時間 20 H 0 H 度(現況) 0 101 0 101 0 0	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間) 支 144 199 0 343 0 0	平 _所 人数 0人 0人	找29年度 概算時 180 0 找29年 度 4,	間 人数 H 1 2 H 0 2 566 0 0 0 566 0 0	大 概算時間 人 20 H 人 0 H 学成30年度 0 100 0 100 0 0 0
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(重事業費) 人件費(係長期 人件費(全任・総事業費) 国庫支出金 都支出金 その他特定財 一般会計繰入	単位:千円)	平成27年 人数 概 1 人 0 人	度(現況) (算時間 20 H 0 H 度(現況) 0 101 0 101 0	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間) 专間 10 H 0 H 144 199 0 343 0	平 _所 人数 0人 0人	找29年度 概算時 180 0 找29年 度 4,	間 人数 H 1 2 H 0 2 566 0 0 566 0 0	世 概算時間 人 20 H 人 0 H 学成30年度 0 100 0 100 0 0
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(事業費 人件費(係長職 人件費(合計) 国庫支出金 都支出金 受益者負担額 その他特定財	単位:千円)	平成27年 人数 概 1 人 0 人	度(現況) (算時間 20 H 0 H 度(現況) 0 101 0 101 0 0 0	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間 (0 H 0 H 144 199 0 343 0 0 0	平 _所 人数 0人 0人	成29年度 概算時 180 0 艾29年度 4,!	間 人数 H 1 2 H 0 2 566 0 0 0 0 0 0	女 概算時間 人 20 H 人 0 H
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(事業費 人件費(長期 人件費(合計) 国庫支出金 野産出金 受益者負担額 その他特定財 一般財源(人作 財源内訳(合計)	単位:千円)	平成27年 人数 概 1 人 0 人	度(現況) (算時間 20 H 0 H 度(現況) 0 101 0 101 0 0 0	平 人数 1人 0人	間業務 或28年原 概算明 4	時間) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	平 _所 人数 0人 0人	找29年度 概算時 180 0 找29年度 4,! 4, !	間 人数 H 1 2 H 0 7 566 0 0 0 566 0 0 0	女 概算時間 人 20 H 人 0 H
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(事業費) 事業費(人件費(条長職人件費(全計)) 国庫支出金員を計会 一般会計を受力を対して、 一般財源(人作財源内訳(合計) 3コスト計算	単位:千円) 就) 主事職) 源 金	平成27年 人数 相 1 人 0 人 平成27年	度(現況) (算時間 20 H 0 H 度(現況) 0 101 0 0 0 0 0 101 101 101	平 人数 1 人 0 人	間業務 成28年原 概算時 4 成28年原	時間) 专間 0 H 0 H 144 199 0 343 0 0 0 0 343	平 _所 人数 0人 0人	找29年度 概算時 180 0 找29年度 4,! 4 ,!	間 人数 H 1 2 H 0 2 566 0 0 0 0 0 0 0 566 566	女 概算時間 人 20 H 人 0 H
係長職 主事・主任職 ②総費の内訳(連事業費の内訳(連事業費の内訳(連事業費の内)。 事業費の内訳(長年)。 事業費(兵任・)。 事業費(会計)。 国をを受ける。 をのののでは、一般は、一般は、一般は、一般は、一般は、一般は、一般は、一般は、一般は、一般	単位:千円)	平成27年 人数 相 1 人 0 人 平成27年	度(現況) (算時間 20 H 0 H 度(現況) 0 101 0 0 0 0 0 101 101 101	平 人数 1 人 0 人	間業務 成28年原 概算時 4 成28年原	時間) 专間 0 H 0 H 144 199 0 343 0 0 0 0 343	平 _所 人数 0人 0人	找29年度 概算時 180 0 找29年度 4,! 4 ,!	間 人数 H 1 2 H 0 7 566 0 0 0 566 0 0 0 0 566 566	女 概算時間 人 20 H 人 0 H
係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳(事業費) 事業費(人件費(条長職人件費(全計)) 国庫支出金員を計会 一般会計を受力を対して、 一般財源(人作財源内訳(合計) 3コスト計算	単位:千円) 戦) 主事職) 源 金 +費含む) 56,281 人人	平成27年 人数 相 1 人 0 人 平成27年	度(現況) (算時間 20 H 0 H	平 人数 1 人 0 人 平 の つ の コ の の の の の の の の の の の の の	間業務成28年原規算の日本の表別である。	時間) 专間 0 H 0 H 144 199 0 343 0 0 0 0 343	平	找29年度 概算時 180 0 找29年度 4,! 4 ,!	間 人数 H 1 2 H 0 2 566 0 0 0 0 0 0 0 566 566	女 概算時間 人 20 H 人 0 H

ウ 成果物 ※ 対象者:

Do【実行】 【進行管理】 6.実施結果(本年度における、 レ計画どおり完了 計画) ①活動実績(Plan【計画】及び ※計画を見直し完了、遅延、「 第四次地域福祉計画の計画 たり、それぞれの所管課にお	を見直し完了(ジ 事中評価におけ 中断となった場合 <mark>期間(平成25</mark> 4	欠年度以降計画を ける改善についてな 合は、理由、内容な ₹4月~平成30年	見直す k年度と などを記 3月)0	ごのような こ入するこ ひうち、平	ع- ً		か)
また、平成29年度に策定する ケート調査実施」。無作為抽出 6%)	第五次羽村市均	地域福祉計画の策	定準備	として、「			
②投入実績	文符奶(业如)	技工 本田姫	又答好	(旦幼)	油色点	石 [盐化二汞
決算の内訳(単位:円) 事業費	予算額(当初) 144,000	補正・流用額 0	予算額	(取於) 144,000	決算額	_貝 8,733	<u>執行率</u> 82.5%
 尹未貞 7.成果結果	144,000	U		144,000	11	0,733	OZ.J/0
↑.スペーペ ①活動、投入実績から生じた	成里(物)						
前年度(今までのり		今年	度(どう	いう状態	になったカ	١)	
それぞれの所管課により、貧		それぞれの所管					基づい
祉計画に基づいた事業の実施	をがあった。 な	た事業の実施があ	あった。	なお、言	十画策定当	初から	5平成
お、具体的事業の内容修正な		28年度に至るまで					
は、計画の策定当初から26年	度に至るまで	また、第五次地域					
実施していない。		福祉に関するアン					
		1,000人に送付	。429	人から回	答。回答單	<u>≤</u> 42.9	%(前回
		回答率34.6%)					
②4.活動指標のPlan【計画】に	おいて、目標値	を数値化している	場合				
対象者(物)	- V P- W-	本年度:目標			本年月	隻∶実績	責値
				\Rightarrow			
			18 64	·	I EE 461-36	* 7	1.0
Check【評価】		◎・・・適切である	か、今1	发、より幻	見いの	善する	もの
8.評価 ①事業評価(改善等、課題を多	※日士2担よ\	○…適切なもの△…課題があり	△ 继	か羊が.	ひ 亜 ナ> ナ の		
	世兄9つ代点/ 価のポイント	<u> </u>		<u>、以音が</u> 頁目の着			長評価
		カに必亜な主要が	<u> </u>			本工	
妥 ☆ ・上位施策(基本目標・旅 当 要 ・今の社会情勢に見合う			一心來下		びつくか、		\neg
当 ^要 · 今の社会情勢に見合 性 [・] 利用者·対象者のニー			事業は	の必要性	はあるか		
効 (· 活動手法を見直し、人·			成里名	を落とさす	・最少の		
<u> </u>	吳 于木良切	H1///////	経費・	労力で事	終が執	($ \cap $
効 (*活動手法を見直し、人 *				ているか		l `	
有 △│・事業の日標が達成され	こているか		İ				_
効果					が表れて	(
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			いるか	`		`	
②事業評価(今後の方向性に	ついての視点)		-				
【今後の方向性】		当性·有効性〕				今	後の
	1					方	向性
B:事業の進め方の	A:計画どおりに	事業を進めること	、又は	$\overline{}$			
低 改善の検討		:改善して進めるこ	<u>とが適</u>				_
← C:事業規模·内容又				→〔欬	加率性〕		Λ
D:事業の抜本的見直	し、休止・廃止	の検討					7
	↓ /=						
	低						

Action【改善】

評価から導かれる今後の課題と方向性

評価(所管課長)

また、第五次地域福祉計画策定において、第四次の進行状況を確認・反映させていく。

平成28年度 【基	基本シート】										
1.基本項目	T. 1. 2		作成	部署		福祉	健康	部		:	社会福祉課
	事業名		開始	ì年度	実施基	朝間	事業	種別	運営	手法	進行管理
2 民生·児童委員(2	社会福祉委員)	活動の支援	豆	年	継続		自治事	務	直営		
01				年							
02				 年							
03				年							
04									<u> </u>		
				年 					<u> </u>		
				年							
	心して苺とユスコ	tatuo-	++		6	±14		ıL	中型	· 平 口	2
基本目標 2 安 2.事業の概要	心して暮らせる。	えんめいりょ	たり 心束	区分	6	걘	域福祉	<u>1L</u>	尹未	番号	2
事 地域と行政を 業 児童委員(社会					活動が	円滑	にでき	るよう	、様々	な側面	から民生・
容											
根拠法令 民生	委員法										
要綱等											
3.成果指標	O 11/1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	- → 1 → 1 → 1	`#\ / 	∞ ı +.							
成 民生児童委員 果 目	の地域に依	さした活	動を文技	复しよ	9 。						
目 標											
4.活動指標											
Plan【計画】	平成27年度	₹(現況)	ग्र ट	28年月	+		3か年記 成29年		ı	ज क	30年度
	民生・児童委員	活動の支援	同左	(Z8 <u>干)</u>		 司左	- 八八29-	<u> </u>	同名		30年度
	委員数52人 訪問回数9,560[平成27年11月5		訪問回数15			訪問回劉	数15,000	回	訪問	閉回数15,0	900回
事業内容 事業量等											
5.投入指標(成果	 の達成、及び	が活動する	るためにす	投入す	る資源	<u>(</u> ۲۲۰	モノ・ブ	<u> </u>			
	解執行に要す	る人数と	1人当た	りの年	間業務	時間)					<u> </u>
職層∙職種	種別	平成27年	<u>度(現況)</u> 【算時間	平 人数	成28年/ 概算#		平 所 人数	戊29年 脚質	<u>- 度</u> - 時間	— 平原 人数	戊30年度 概算時間
係長職		1人	1 <u>年时间</u> 240 H	1人		00 H	1人		240 H	1人	194. 异 时间 240 H
主事·主任職		1人	100 H	1人		00 H	1人		00 H	1人	100 H
②総事業費 事業費の内訳(単位:千円)	平成27年	座(租温)	ज ।	成28年月	由	ज व	戊29年	一	च ।	戊30年度
事業費の内部へ	半世:十一)	十八八二十	11,978			支 2,077	一十)		- 皮 12,120	⊤ 1.	火30 <u>平度</u> 11,978
人件費(係長單			1,210			1,493			1,194		1,194
人件費(主任・	主事職)		360		10	340		- 4	340		340
総事業費(合計) 国庫支出金			13,548 0		10	3,910 0			1 3,654 0		13,512 0
都支出金			5,608		Ę	5,822			5,750		5,608
受益者負担額 その他特定財			0			0			0		C
一般会計繰入			0			0			0		0
起債			0			0			0		C
一般財源(人作	牛費含む)		7,940			8,088			7,904		7,904
財源内訳(合計) 3コスト計算			13,548		13	3,910]	3,654		13,512
ア市民	56.281 人	における	1人あたし	ו תחו	z			-	247 円		

272,745 円 のコストは

 イ対象者
 51
 人における1人あたりのコストは、

 ウ成果物
 の 出来高

 ※対象者: 民生・児童委員

Do【実行】 【進行管理】 6.実施結果(本年度における、4.活動指標と、 レ計画どおり完了	欠年度以降計画を見 ける改善について本	見直す) <u></u> (年度どのような	よ活動を実施	□ 中断 施したか)
平成28年4月から11月までの間は、3年の滑に行われた。一斉改選後の平成28年12月委員から、新任民生・児童委員に変更になっについては、支障は生じていない。市としては応について問い合わせを受けた場合には、必た。	任期の最終年度に 月以降についても、 たが、丁寧な引継さ は、地域で相談を受	あたるため、E 一部地域では ぎをしたことによ けた民生・児童	R生・児童教 、ベテランの より、地域の 「委員から、	の民生・児童)相談支援等 ,連携先や対
②投入実績 決算の内訳(単位:円) 予算額(当初) 事業費 12,077,000 7.成果結果 ①活動、投入実績から生じた成果(物)		予算額(最終) 12,077,000	決算8 11,28	預 執行率 1 <mark>,530</mark> 93.4%
前年度(今までの状況) 羽村市民生児童委員協議会という全体の まとまりを失うことなく、地区ごとにそれぞれ の地域性を考慮した活動の検討が始まるな ど、今後の民生児童委員活動の活性化に 向けた動きがある。	2地区民協体制が、協体制もすっかりなを考慮した活動を行協議会全体としてもれた活動が行われ体制となったが、引	定着し、各地区 行うことができた も、部会活動、「 いた。 3年に1」 けき続き活発な	ら3年が経 ごと、それ・ た。また、民 啓発活動な 度の一斉改	過。2地区民 ぞれの地域性 民生・児童委員 よどにも力を入 な選により、新
②4.活動指標のPlan【計画】において、目標値 対象者(物)	≦を数値化している ^は ┃ 本年度∶目標値		本年月	叓:実績値
訪問延べ回数	15, 000回	⇒		088回
Check【評価】 8.評価 ①事業評価(改善等、課題を発見する視点)	◎・・・適切であるか○・・・適切なもの△・・・課題があり、			
項目 評価のポイント		項目の着		課長評価
妥 û · 上位施策(基本目標・施策)を達成する 当 要 · 今の社会情勢に見合う事業内容となる 性 · 利用者・対象者のニーズ(需要)はある	っているか るか	施策体系に結 事業の必要性	はあるか	0
効 (・活動手法を見直し、人件費・事業費の 率 法 性)		成果を落とさす 経費・労力で事 行されているか	事務が執	0
有 (*事業の目標が達成されているか 効 果 性 ()		成果又は効果 いるか	が表れて	0
②事業評価(今後の方向性についての視点)				
【今後の方向性】 高〔妥当 ↑		ļ	今後の 方向性	
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		上が適当 高	効率性 〕	Α
上				

Action【改善】

評価から導かれる今後の課題と方向性

評価(所管課長)

平成29年度は民生・児童委員制度創設100周年の年でもあり、地域の要である民生・児童委員の活動について、今後も継続した支援を実施していく。

民生児童委員の訪問延べ件数が目標値に届かなかったことについては、平成28年度より、高齢者実態調査の対象者が65歳以上から75歳以上に引き上げらたことが大きな要因である。(対象者数19,778人から6,135人へ、△13,643人) 訪問回数は減少しているが、全体の年間活動日数は8,507日(1人あたり、1か月平均14日以上)の活動を行っており、地域に根差した民生児童委員の活動が確認できた。

平成28年月		基本シート】		11	· † 77 * * *	1	4= 4.0				
1.基本項目		事業名			:部署 <u>·</u> :年度	実施		上健康 部 事業種別	雷岩	 :手法	社会福祉課 進行管理
2 小地域之		尹 未 		用炉		継続	对旧	事未性 別 自治事務	業務委		<u> </u>
3 小地域本	717	プロ割の又版						日心事物	部)		
01					年				<u> </u>		
02					年						
03					年						
04					年						
									 -		
05	1				— ——						
関連課			+=	. 1 16 74		Ι.	1.1	. 1_4_11		. w 🗆	
基本目標		心して暮らせる	支えあいのま	ち 施策	区分	6	地	1域福祉	争亲	番号	3
2.事業の根		414	L - L		L) OF	5 DL 17	エレナノー	· > F .1. 141.1-4.1		L YT	チェクエル
		体となってす						「つ」小地域る	トツトリ	一ク沽	動」の活性
内 ''' 、'''	美[二 円	け、社会福祉	业協議会 6	と共同し(文抜い	しまり。	0				
根拠法令											
条例											
要綱等											
3.成果指標											
成 小地域 [:] 果	ネット	ワーク活動	を社会福	祉協議会	きと共	司して	支援	します。			
目											
標 4.活動指標	<u> </u>										
		- b	± /== \				3	3か年計画			
Plan【計	画】	平成27年原	度(現況)	平成	28年月			2 成29年度		平成	30年度
		小地域ネットワー 支援 39団体	一ク活動の	同左 39団	体		同左 3	9団体	同方	E 39団体	
		又按 39凹体									
事業内	灾										
事業量											
	-										
5 投入指標	1000	<u> </u> の達成、及で	バ活動する	ス <i>ナー አ</i> ケノー ±	<u> </u>	ス容派	 	エルカネ】			
①人件費		め 発執行に要す									
	 層•職和		平成27年	度(現況)	平月		.度	平成29年			戈30年度
係長職	ואיר בו	-///		<u>算時間</u>	人数	▮概算	<u>時間</u>		時間	人数	概算時間
主事•主任	職		1人	10 H 0 H	1人0人		10 H 0 H	1人	10 H 0 H	<u>1人</u> 0人	10 H 0 H
②総事業費			<u> </u>	0 11	0 人		J 11	· //	J 11	<u> </u>	0 11
事業費の内		単位:千円)	平成27年		平月	 28年		平成29年		平原	艾30年度
事業費	厉巨哒	76.\		2,730			2,730		2,730		2,730
人件費(<u>或)</u> 主事職)		51 0			50		50 0		50 0
総事業費(工事報/		2,781			2,780		2,780		2,780
国庫支出	出金			0			0		0		0
都支出:		-		1,365			1,365	-	1,365		1,365
受益者:				0			0		0		0
その他物				0 0			0		0		0
起債	11 小木八	. <u>M</u> .	1	0			0		0		0
	<u>原(人</u> 作	件費含む)		1,416			1,415		1,415		1,415
財源内訳(2,781			2,780		2,780		2,780
③コスト計	算 	E0.004	ノーナンノフ	a 1 4 6 7	I &	9 [1.L	—		400		
ア市民	<u> </u>		における	-					49円		
イ 対象者 ウ 成果物	-		における 出来高		クリコノ	ヘレル、		のコスト	円		
			山不同					いコヘト	ام ا		
※ 対象者:											

Do(集行) 【進行管理】 6.実施結果(本年度における、 レ計画どおり完了 】計画を ①活動実績(Plan(計画)及び ※計画を見直し完了、遅延、「	を見直し完了(2 事中評価におけ	欠年度以降計画を ける改善について	見直す 本年度。	どのような	活動を実	 中断 施したか)
地域福祉を推進する羽村市社 出することにより活動支援を行		と共同して「小地」	域ネット	・ワーク活	動」に対し	、助成金を支
②投入実績						
決算の内訳(単位:円)	予算額(当初)	補正•流用額		(最終)	決算額	
事業費 7.成果結果	2,730,000			2,730,000	2,66	<mark>0,000</mark> 97.4%
1.成未結果 ①活動、投入実績から生じた。	成里(物)					
前年度(今までのり		今年	度(ど)	いう状態	になったカ	1)
市内38団体において小地域イ		昨年度同様、市				
動が継続して行われ、地域福		活動が継続して行				
進することができた。1団体が		ができた。1団体				
なったままとなっている。		同様であった。				
②4.活動指標のPlan【計画】に	おいて、目標値	を数値化している	5場合			
対象者(物)		本年度:目標	値		本年月	度∶実績値
小地域ネットワーク活	動団体	39団体		⇒	3	8団体
				<u> </u>		
Check【評価】		◎・・・適切である	ボ ム	然 同点	h III 661-36	羊士フナの
S.評価		〇・・・適切なもの		反、より刈	大明に以	音りるもの
①事業評価(改善等、課題を多	※目する視占)	△・・・課題があり		改善が	込要なもの	1
	<u>にんずるに旅ヶ</u> 価のポイント			項目の着		課長評価
	•	為に必要な事業が	<u> </u>			DV DC II IM
妥 🖟 ・上位施策(基本目標・施 当 🐺 ・今の社会情勢に見合う			一	体系に結び		
性 🖰 ・利用者・対象者のニー			事果(の必要性	ほめるか	
効 ○ 「活動手法を目古」 【』			、成果る	を落とさす	、最少の	
ッ 手 法 法			経費:	労力で事	孫が執	
性 ^(*)			行され	こているか	١	
有 (事業の目標が達成され	こているか		成里.	又は効果	が表れて	
有 (*事業の目標が達成され 効 果 性 ()			ーいるた		13 IL 10 C	
②事業評価(今後の方向性に		V*++ += ++++1				A 44.0
【今後の方向性】	局〔安⋾ ↑	当性·有効性〕				今後の 方向性
B:事業の進め方の	A·計画どおりに	事業を進めること	- マは			75 1-3 1-2
低と、改善の検討		:改善して進めるこ				
← C:事業規模·内容又					加率性〕	Λ
D:事業の抜本的見直						H
	<u> </u>			 -		
	低					

Action【改善】

評価から導かれる今後の課題と方向性 評価(所管課長)

地域福祉の推進のため、地域住民が参加する小地域ネットワーク活動をこれからも支援していく。 なお、活動休止団体に対しては、社会福祉協議会と共同して活動再開を図り、市内全体での活動を目 指す。

半成28年度	【基本シート】		11	+ 7 	1	T T	//± == ±=1					
1.基本項目	市业力			部署	±+-		上健康 部	海兴		社会福祉課		
	事業名		用始	年度	実施	期间	事業種別	建呂 業務委	'手法 ^{託(全}	進行管理		
4 福祉サービス	総合支援事業の実	ミ施		年	継続		自治事務	部)	正(土			
01				 年								
												
02				年								
03				年								
								 -				
04				年				<u> </u>				
05				年								
関連課												
	ウムレマ草とは2	+=+\.o+	+ tc 生	교사		Τη	, +=t; →= →ιL	丰 业	4 D	4		
基本目標 2	安心して暮らせる	文えめいのま	り 他東	区分	6	坦	域福祉	争未	番号	4		
2.事業の概要) — eu m 151 a	. 44.14				
事社会福祉協 業等の福祉共	協議会が実施す	る高齢者	や障害者	等のだ	こめの	サービ	ス利用援助	力、苦情	対応、	専門相談		
* 等の福祉サ	ナービス総合支持	援事業を引	を援します	f.								
容												
根拠法令												
条例												
要綱等												
3.成果指標		A 1 1±		— JII	<i>t-</i> >		- 1- 1-					
成 受託先であ 果	る社会福祉協	議会と協	カして、	事業?	を円滑	に行し	ハます。					
目												
標												
4.活動指標												
Plan (計画)	平成27年度	生(現況)					3か年計画					
				28年月		-	" 成29年度			30年度		
	福祉サービス総 業の支援	於合支援事 ┃	同左			同左		同左	Ē			
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											
	利用者サポート	.										
	利用者サポート 福祉サービス利	用者援助										
	利用者サポート	用者援助										
事業内容	利用者サポート 福祉サービス利	用者援助										
事業内容 事業量等	利用者サポート 福祉サービス利	用者援助										
	利用者サポート 福祉サービス利	用者援助										
	利用者サポート 福祉サービス利	用者援助										
	利用者サポート 福祉サービス利	用者援助										
事業量等	利用者サポート 福祉サービス利 苦情対応専門村	川用者援助 目談など		D. 7b-	7 VAT VI	7						
事業量等	利用者サポート福祉サービス利苦情対応専門権	川用者援助 目談など 動する										
事業量等	利用者サポート 福祉サービス利 苦情対応専門村	川 用者援助 目談など が活動する る人数と1	人当た	りの年	間業務	時間			W.F	1520年底		
事業量等 5.投入指標(成 ①人件費 【	利用者サポート福祉サービス利苦情対応専門権	川 用者援助 目談など	l 人当た ^l 度(現況)	Jの年 平月	間業務 或28年	時間)	】 平成29 ²	丰度		戊30年度		
事業量等 5.投入指標(成 ①人件費 【 職層・	利用者サポート福祉サービス利苦情対応専門を	J用者援助 目談など が活動する る人数27年 人数 概	人当た 度(現況) 算時間	Jの年 平 人数	間業務 或28年 概算	時間 <u>)</u> 度 時間	】 平成29 ² 人数 概算	F度 [時間	人数	概算時間		
事業量等 5.投入指標(成 ①人件費 【章 職層・	利用者サポート福祉サービス利苦情対応専門を	川 相 接助 活 大 る 人 数 で 大 人 数 概 数 概 数 概 数 概 数 概 数 概 数 概 数 数 概 数	I 人当た ⁽ (現況) 算時間 10 H	Jの年 平原 人数 1人	間業務 或28年 概算	時間) 度 時間 10 H	】 平成29 ² 人数 概算 1 人	F度 [時間 10 H	人数 1 人	概算時間 10 H		
事業量等 5.投入指標(成 ①人件費 【章 職層・ 係長職 主事・主任職	利用者サポート福祉サービス利苦情対応専門を	J用者援助 目談など が活動する る人数27年 人数 概	人当た 度(現況) 算時間	Jの年 平 人数	間業務 或28年 概算	時間 <u>)</u> 度 時間	】 平成29 ² 人数 概算	F度 [時間	人数	概算時間 10 H		
事業量等 5.投入指標(成 ①人件費【 職層・ 係長職 主事・主任職 ②総事業費	利用者サポート福祉サービス利苦情対応専門を支援の達成、及び事務執行に要す職種別	川 用者援助 目談など	I 人当た ⁽ 度(現況) 算時間 10 H 0 H	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務 或28年 概算	時間 度 時間 10 H 0 H	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	F度 [時間 10 H 0 H	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H		
事業量等 5.投入指標(成 ①人件費 【 職層・ 係長職 主事・主任職 ②総事業費 事業費の内訳	利用者サポート福祉サービス利苦情対応専門を支援の達成、及び事務執行に要す職種別	川 相 接助 活 大 る 人 数 で 大 人 数 概 数 概 数 概 数 概 数 概 数 概 数 概 数 数 概 数	1人当た ^し (現況) 算時間 10 H 0 H (現況)	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務 或28年 概算 概算 或28年	時間 度 時間 10 H 0 H 度	】 平成29 ² 人数 概算 1 人	F度 [時間 10 H 0 H	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 3 30年度		
事業量等 5.投入指標(が ①人件費 【事・主任職 ②総事業費の内訳 事業費の内訳	利用者サポート福祉サービス利苦情対応専門本芸情対応専門本芸様 入でまる。 大阪では、人では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪	川 用者援助 目談など	人当た ^し (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) (現況)	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務 或28年 概算 概算 或28年	時間 度 時間 10 H 0 H 度 8,088	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	手度 10 H 0 H 手度 8,088	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H		
事業量等 5.投入指標(の ①人件費 【3 職層・ 係長職 主事・主任職 ②総事業費の内訳 事業費の内訳 事業費	利用者サポート 福祉サービス利 苦情対応専門本 主果の達成、及び 事務執行に要す 職種別 (単位:千円)	川 用者援助 目談など	1人当た ^し (現況) 算時間 10 H 0 H (現況)	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務 或28年 概算 概算 或28年	時間 度 時間 10 H 0 H 度	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	F度 [時間 10 H 0 H	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 艾30年度 8,088 50		
事業量等 5.投入指標(の ①人件費 【 職層・ 係長職 主事・主任職 ②総事業費の内訳 事業費の内訳 人件費(系)	利用者サポート福祉サービス利益指情対応専門を対象を表す。 事務執行に要す職種別 は単位:千円) 長職) ま・主事職)	川 用者援助 目談など	1 人当た ^し (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務 或28年 概算 成28年	時間 度 時間 10 H 0 H <u>度</u> 8,088 50	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	手度 10 H 0 H 8,088 50 0	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 艾30年度 8,088 50 0		
事業量等 5.投入指標(の ①人件費 【3 職層・ 係長職 主事・主任職 ②総事業費の内訳 事業費の内訳 事業費	利用者サポート 福祉サービス利 苦情対応専門科 を表しまでは、及び 事務執行に要す 職種別 ・単位:千円) 長職) ま・主事職)	川 用者援助 目談など	(現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務 或28年 概算 成28年	時間 度 時間 10 H 0 H 度 8,088	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	手度 10 H 0 H 手度 8,088 50	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 艾30年度 8,088 50 0 8,138		
事業量等 5.投入指標(成 ①人件費【 職層・ 係長職 主事・主任職 ②総事業費の費費(係) 人件費(主任 事業費(合言	利用者サポート 福祉サービス利 苦情対応専門科 を表しまでは、及び 事務執行に要す 職種別 ・単位:千円) 長職) ま・主事職)	川 用者援助 目談など	1人当た ^し (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51 0 7,860	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務或28年 概算 成28年	時間 度 時間 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	手度 10 H 0 H E 8,088 50 0 8,138	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 艾30年度 8,088 50 0 8,138		
事業量等 5.投入指標(成) ①人件費 【事 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	利用者サポート 福祉サービス利 苦情対応専門本 を果の達成、及び 事務執行に要す 職種別 ・単位:千円) 長職) ま・主事職) †)	川 用者援助 目談など	人当た ^に (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51 0 7,860 0	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務或28年 概算 成28年	時間 度 時間 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	手度 10 H 0 H F度 8,088 50 0 8,138	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 艾30年度 8,088 50 0 8,138		
事業量等 5.投件 職 (原) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京) (京	利用者サポート福祉サービス利益 情対応専門体 を	川 用者援助 目談など	1 人当た ^し (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51 0 7,860 0 3,904	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務或28年 概算 成28年	時間 度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	下度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 艾30年度 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0		
事業量等 5.投件費 職 (原本) (原本) (原本) (原本) (原本) (原本) (原本) (原本)	利用者サポート福祉サービス利益 情対応専門体 を	川 用者援助 目談など	人当た ^に (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51 0 7,860 0 3,904 0	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務或28年 概算 成28年	時間 度 間 10 H 0 H 0 B 8,088 50 0 8,138 0 3,904	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	下度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H \$30年度 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0		
事業量等 5.投件 (人) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	利福書がポートを担当しています。 利福書がポートを表現である。 利福書では、 一本のでは、 「本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 「本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 一本のでは、 「本のでは、 一本のでは、 「本のでは、 一本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本のでは、 「本	川 用者援助 目談など	人当た ^し (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51 0 7,860 0 3,904 0 0 0	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務 成28年 概算 成28年	時間 度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	下度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 230年度 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0		
事業	利福サービス利福苦情対応専門本 を実際を表する。 東の強行に要する。 東の強行に要する。 東の強行に要する。 東の強行に要する。 東の連行を表する。 東の連行を表する。 東のを表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表	川 用者援助 目談など	人当た ^し (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51 0 7,860 0 3,904 0 0 0 3,956	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務	時間 度 10 H 0 H 0 B 8,088 50 0 0 3,904 0 0 0 4,234	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	下度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0 4,234	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 230年度 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0 0 4,234		
事業量等 (原) 事業	利福サービス利福苦情対応専門本 を実際を表する。 東の強行に要する。 東の強行に要する。 東の強行に要する。 東の強行に要する。 東の連行を表する。 東の連行を表する。 東のを表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表	川 用者援助 目談など	人当た ^し (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51 0 7,860 0 3,904 0 0 0	りの年 平原 人数 1人 0人	間業務	時間 度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0	】 平成29 ⁴ 人数 概算 1人 0人	下度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 230年度 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0 0 4,234		
事業	利福報サービス利福書情対応専門本 を基本を表現である。 本のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学	用者援助 ままで	人当たり (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51 0 7,860 0 3,904 0 0 0 3,956 7,860	りの年 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	間業務 成28年 概算 成28年	時間 度 10 H 0 H 0 B 8,088 50 0 0 3,904 0 0 0 4,234	】 平成294 人数 概算 1人 0人	下度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0 4,234 8,138	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H \$30年度 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0		
事 第 (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D)	利福者サポート 利福者サポート 利福者情対応専門本 を実施を表する。 を実施を表する。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	用者援助 	人当たい (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51 0 7,860 0 3,904 0 0 0 3,956 7,860	リの年 大10 平5 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	間業務成28年 概算 成28年 成28年 成28年 成28年 成28年 成28年 のよう	時間 度 10 H 0 H 0 B 8,088 50 0 0 3,904 0 0 0 4,234	】 平成294 人数 概算 1人 0人	下度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0 4,234 8,138	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 230年度 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0 0 4,234		
事業	利福 オート	用者援助 	人当たい (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51 0 7,860 0 3,904 0 0 0 3,956 7,860	リの年 大10 平5 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	間業務成28年 概算 成28年 成28年 成28年 成28年 成28年 成28年 のよう	時間 度 10 H 0 H 0 B 8,088 50 0 0 3,904 0 0 0 4,234	】 平成294 人数 概算 1人 0人	下度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0 4,234 8,138	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 230年度 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0 4,234 8,138		
事 第 (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D)	利福 オート	用者援助 	人当たい (現況) 算時間 10 H 0 H (現況) 7,809 51 0 7,860 0 3,904 0 0 0 3,956 7,860	リの年 大10 平5 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	間業務成28年 概算 成28年 成28年 成28年 成28年 成28年 成28年 のよう	時間 度 10 H 0 H 0 B 8,088 50 0 0 3,904 0 0 0 4,234	】 平成294 人数 概算 1人 0人	下度 10 H 0 H 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0 4,234 8,138	人数 1人 0人	概算時間 10 H 0 H 230年度 8,088 50 0 8,138 0 3,904 0 0 0 4,234		

Do【実行】 【進行管理】 6.実施結果(本年度における、4.活動指標と、5.投入指標の結果)									
□計画どおり完了 □計画で)	遅延	中断			
①活動実績(Plan【計画】及び						 -			
※計画を見直し完了、遅延、「									
福祉サービスの向上を目的と	して、羽村市社	会福祉協議会に登	を託する	らことによ	り実施した	-0			
②投入実績									
決算の内訳(単位:円)	予算額(当初)	補正•流用額	予算額	(最終)	決算額	頁 執行率			
事業費	8,088,000		8,	,088,000	7,80	0 <mark>,228</mark> 96.4%			
7.成果結果 ①活動、投入実績から生じた	式甲(サイル)								
前年度(今までの状		今年	度(どう	いう状態	になったカ	١)			
権利擁護や成年後見制度の表		利用者サポート、				•			
門的な相談を身近な場所で気		苦情窓口の設置			卜社会福祉	は協議会に委			
るサービスを提供することがで		託することにより	実施した	-0					
た市民の福祉の向上を図るこ	ことかできた。								
②4.活動指標のPlan【計画】に	ナンフィーロー 日本は	また粉はルレナルス	坦ム						
<u>と4.活動指標のPlank</u> 計画』に 対象者(物)	<u>.のいて、日保</u> 値	本年度:目標		Ī	本年!	度:実績値			
7127 [(12)		THE	II—		- 1 - 1 - 2	ス・ス・ス・ス・に			
				\Rightarrow					
Check【評価】		◎・・・適切である	が一会後	糸 上り効	里的に改	善するもの			
8.評価		〇・・・適切なもの	75 \ 7 E	2107/		B / 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			
①事業評価(改善等、課題を多		△・・・課題があり							
	価のポイント	V 1 - N TT 1:		頁目の着	眼点	課長評価			
妥 ☆ ・上位施策(基本目標・施	(策)を達成する。	<u>為に必要な事業か</u> っているか	7 N L 7 L L		びつくか、				
当 * ・今の社会情勢に見合う性 ・利用者・対象者のニー	プラギハ <u>谷となっ</u> ズ(雲要)はある	ろか るか	事業♂)必要性	はあるか				
			成果を	落とさず	、最少の				
効 (・活動手法を見直し、人 作率 法 性)			経費∙	労力で事	務が執				
性			行され	ているか	\				
有 (・事業の目標が達成され 効 果 性)	こているか		成果ス	なは効果	が表れて				
効 果 性 、			いるか	١					
<u>②</u> 事業評価(今後の方向性に	ついての視点)								
【今後の方向性】		当性•有効性〕				今後の			
	<u> </u>			_	ľ	方向性			
B:事業の進め方の 低 改善の検討		事業を進めること							
低 <u> </u>		:改善して進めるこ 直しの検討	<u>こりでし</u>		加率性〕	A			
D:事業の抜本的見直					3 1 122	A			
	1								
	低								
A a.t.i.a.u.【コケ羊】									
Action【改善】	F1 -L-4-13								

<u>評価から導かれる今後の課題と方向性</u>

評価(所管課長)

市民が福祉サービスを安心して選択・利用できるよう、総合的な支援を継続して行っていく。

	を中ンート		<i>11</i>	+ + n = 	T	4 = 4.	1 /7± r±	÷n1			·····································	
1.基本項目	事業名			:部署 <u>·</u> :年度	実施		上健康 事業		油品		社会福祉課	
5 社会福祉協議会(川州州		継続	州间	自治事		その他	告法_	進行管理	
01				 年					-			
02				<u>'</u> - 年								
03				 年								
04				<u>+</u> 年								
				年	·							
· ·	 心して暮らせる:	 支えあいの3	まち 施策	区分	6	tH	域福祉	ıŀ	事業	番号	5	
2.事業の概要		~/2030 070		7,			2-24 IEI I		77	. ш . Ј	Ŭ	
事地域福祉を推業	進するため、	社会福祉	上協議会(の運営	を支援	します	۲。					
内容												
根拠法令												
条例												
3.成果指標												
成社会福祉協議会に助成金を支出することにより、地域福祉を推進します。 果 目 標												
4.活動指標	- b	- / \				3	3か年記	計画				
Plan【計画】	平成27年月			28年月		<u> </u>	-成29				30年度	
	社会福祉協議会 費の助成	会への運宮	同左			同左			同名	Ē		
	社会福祉協議会 費の助成	会への事業	同左		同左							
事業内容												
事業量等												
5.投入指標(成果]ネ】)				
	熱行に要す		1人当た 度(現況)		<u>間業務</u> 成28年			戊29年	度	平日	戊30年度	
職層·職種	锺別 —————		算時間	人数	概算		人数	概算		人数	概算時間	
係長職 主事・主任職		1人0人	20 H 0 H	1人		20 H 0 H	1人		20 H 0 H	1人0人	20 H 0 H	
②総事業費			0 11			0 11				0 人	0 11	
事業費の内訳(. 事業費	単位:千円)	平成27年	度(現況) 50,854		成28年 1	<u>度</u> 8,861	平月	戊29年 ◢	<u>度</u> 8,861	平原	<u> </u>	
人件費(係長聯			101		7	100			100		100	
人件費(主任· 総事業費(合計)	主事職)		0 50,955		1	0 8,96 1		1	0 8,961		0 48,961	
国庫支出金			0		7	0,301			0,901		0	
都支出金 受益者負担額	i		3,400 0			3,400			3,400		3,400 0	
その他特定財	源		0			0			0		0	
一般会計繰入 起債	.金		0			0			0		0	
一般財源(人作	牛費含む)		47,555		4	5,561		4	5,561		45,561	
財源内訳(合計) 3コスト計算			50,955		4	8,961		4	8,961		48,961	
ア市民	56,281 人	における	1人あたり	Jのコ <i>ス</i>	ストは、			8	70 円			
イ 対象者	<u>1人あ</u> たり						円		1			
ウ 成果物 L ※ 対象者:	o	出来高					<u>の</u> :	コスト	ま <u></u>			
小刈外日												

平成28年度 【事後評価】 Do【実行】 【進行管理】 6.実施結果(本年度における、4.活動指標と、5.投入指標の結果) に対します。 に対し、4.活動指標と、5.投入指標の結果) に対し、計画とおり完了 に対し、1. (力) に対し、 (力) に対し 遅延 中断 ①活動実績(Plan【計画】及び事中評価における改善について本年度どのような活動を実施したか) ※計画を見直し完了、遅延、中断となった場合は、理由、内容などを記入すること。 地域福祉を推進する羽村市社会福祉協議会について、その取り組みを推進するため財政支援を行っ た。 ②投入実績 決算の内訳(単位:円) 予算額(当初) | 補正·流用額 | 予算額(最終) 決算額 執行率 事業費 48.861.000 48.861.000 45.549.308 93.2% 7.成果結果 ①活動、投入実績から生じた成果(物) 今年度(どういう状態になったか) 前年度(今までの状況) 福祉協議会が、福祉サービスを受けたい市 羽村市社会福祉協議会の経理区分のうち、法人運営、ふ 民の相談や支援を行うとともに、福祉活動をれあいのまちづくり事業、福祉ボランティア事業、在宅福 |行いたい市民を支援することにより、地域福 | 祉サービス事業について、助成金を交付し、地域福祉の 祉の促進を図ることができた。 推進を図った。 ②4.活動指標のPlan【計画】において、目標値を数値化している場合 本年度:実績値 対象者(物) 本年度:目標値 \Rightarrow Check【評価】 ◎・・・適切であるが、今後、より効果的に改善するもの 8.評価 〇・・・適切なもの ①事業評価(改善等、課題を発見する視点) △・・・課題があり、今後、改善が必要なもの

項目	評価のポイント	項目の着眼点	課長評価
妥当性		施策体系に結びつくか、 事業の必要性はあるか	0
効率性		成果を落とさず、最少の 経費・労力で事務が執 行されているか	0
有効性	・事業の目標が達成されているか	成果又は効果が表れて いるか	0

注 ~	
②事業評価(今後の方向性についての視点)	
【今後の方向性】 高〔妥当性・有効性〕	今後の
<u> </u>	方向性
B:事業の進め方の A:計画どおりに事業を進めること、又は、	
┃ 低 ┃ 改善の検討 ┃より効果的に改善して進めることが適当┃ 高 ┃	
← C:事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討 → 〔効率性〕	.
D:事業の抜本的見直し、休止・廃止の検討	
<u> </u>	
任	

Action【改善】

評価から導かれる今後の課題と方向性

評価(所管課長)

社会福祉法人羽村市社会福祉協議会に助成金を交付することにより、地域福祉の推進を図っていく。 また社会福祉協議会を通じ、地域で活動するボランティアの登録を引き続き促していく。

	基本シート】								
1.基本項目	+ ** •			部署		福祉健康	部		社会福祉課
	事業名			年度	実施期	间 事業		含手法 (全	進行管理
6 成年後見制度推進	進機関の設置		平成	29 年	その他	自治事	系務 部)	₹試(至	\circ
01				年					
02				年					
03				年					
04				年					
05				<u>-</u> 年					
	福祉介護課	・ 障害福祉	<u> </u>						
	心して暮らせる			区分	6	地域福	計 事業	養番号	6
2.事業の概要			70070			- В - Ж ІШ	<u> </u>	хш у	
事 成年後見制度 業 度推進機関を 容						く制度を	運用していく	ため、成	年後見制
根拠法令									
条例									
要綱等 3.成果指標									
成 成年後見制度果日	推進機関を	設置し、	きめ細か	い制点	度運用を	目指しま	きす。		
4.活動指標						01.5	-1 		
Plan【計画】	平成27年度	度(現況)	平成	28年月		3か年 平成29		平成:	30年度
	成年後見制度推 設置検討	推進機関の	同左	V=0 /2	成年	<u>- , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>			推進機関の運
	社会福祉協議会	会との調整							
事業内容 事業量等									
5.投入指標(成果 ①人件費 【事務	の達成、及び						カネ】)		
職層・職種・		平成27年	度(現況)	平月	成28年度	平	成29年度		30年度
係長職	王71.1		算時間	人数	概算時			人数	概算時間
主事・主任職		0人	0 H 0 H	1人	0	H 1人 H 0人	60 H 0 H		60 H 0 H
②総事業費									
事業費の内訳(j 事業費	<u>単位:千円)</u>	平成27年	度(現況) 0	平月	<u> </u>	0 平	成29年度 8,000		<u>30年度</u> 8,000
人件費(係長職	哉)		0		1	100	299		299
人件費(主任・)	主事職)		0			0	0		0
総事業費(合計)			0		1	0	8,299	1	8,299
都支出金			0			0	2,000		4,000
受益者負担額 その他特定財			0			0	0		0
一般会計繰入			0			0	0		0
起債			0			0	0		0
一般財源(人作 財源内訳(合計)	干費含む)		0 0			100 1 00	6,299 8,299		4,299 8,299
		I	U			30	0,233	<u>'I</u>	0,233
③コスト計算									
③コスト計算ア 市民	56,281 人		-		-		2 円		
③コスト計算	人	における における 出来高	1人あたり		-		2 円 コストは		

Do【実行】 【進行管理】 6.実施結果(本年度における、4.活動指標と、5.投入指標の結果) レ計画どおり完了 計画を見直し完了(次年度以降計画を見直す) 」 遅延 中断 ①活動実績(Plan【計画】及び事中評価における改善について本年度どのような活動を実施したか) ※計画を見直し完了、遅延、中断となった場合は、理由、内容などを記入すること。						
社会福祉協議会と調整を重ね、平成29年度で				·		
②投入実績 決算の内訳(単位:円) 予算額(当初)	補正・流用額	予算額	(最終)	決算客	頁 執行率	
事業費 0	710.22 776713 125)) 	0	777 L	-	
7.成果結果 ①活動、投入実績から生じた成果(物)						
前年度(今までの状況)	今年	度(どう	いう状態	になったか	\)	
平成28年度中に社会福祉協議会と調整を	社会福祉協議会と	≤調整の	D結果、 I	F成29年度	設置の目途	
行い、平成29年度の設置を目指すことと なった。	がついた。					
10 JI_0						
	ニナギルは ルレーマレンフ	坦人				
②4.活動指標のPlan【計画】において、目標値 対象者(物)	<u>■を剱旭化している</u> 本年度:目標		İ	本年月	变:実績値	
7720 11 (12)	77 / 27 181			71.12	文: 大师共正	
			\Rightarrow			
Check【評価】	◎・・・適切である。	が、今後	後、より対	果的に改	善するもの	
8.評価 ①事業評価(改善等、課題を発見する視点)	○・・・適切なもの	会 後	改善がか	込亜たもの		
項目 評価のポイント			頁目の着		課長評価	
妥 🖟 ・上位施策(基本目標・施策)を達成する		施策位	本系に結	びつくか、		
当 (**) ・今の社会情勢に見合う事業内容となる性 (**)・利用者・対象者のニーズ(需要)はある				はあるか	\cup	
対 ♀ ・活動手法を見直し、人件費・事業費の		成果を	・落とさず	、最少の	_	
効 (・活動手法を見直し、人件費・事業費の 率 法 性)	111/1/2/10/01/01/01	経費∙	労力で事	務が執		
性 ()		行され	ているか	`		
有 (・事業の目標が達成されているか				が表れて	\cap	
有 (c) ・事業の目標が達成されているか 効 果 性 (c)		いるか	`			
②事業評価(今後の方向性についての視点)						
【今後の方向性】 高〔妥〕 ↑	当性•有効性〕				今後の 方向性	
B:事業の進め方の A:計画どおりに	事業を進めること	、又は、	\Box		力田生	
	改善して進めるこ	とが適			_	
← C:事業規模・内容又は実施主体の り D:事業の抜本的見直し、休止・廃止			— → [ૹ઼	加率性〕		
	以				, ,	
低						
Action【改善】						
Action (改善) 評価から導かれる今後の課題と方向性						
評価(所管課長)					1	

実施事業や関係部署との連携について、具体化に向けて検討していく。

平成28年度 【基本シート】

		本項目 本項目		KENINA 13	作成部署		L健康 部		社会福祉課
				事業名	開始年度	実施期間	事業種別	運営手法	進行管理
7	年	金生活	者等	支援臨時福祉給付金の支給	28 年	今年度限り	自治事務	直営	\circ
	01				年				
	02				年				
	03				年				
	04				年				
	05				年				
	関	連課							
基	本	目標	2	安心して暮らせる支えあいのまち	施策区分	6 地	域福祉	事業番号	а

2.事業の概要

事 「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援によるア ベノミクスの成果の均てんの観点や、社会保障・税一体改革の一環として平成29年度から実施予定 の年金生活者支援給付金の前倒し的な位置づけになることも踏まえ、低所得の年金生活者を対象 容 に年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給する。

根拠法令 条例

要綱等

「羽村市低所得の高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業」「羽村市低所得の障害・遺族基礎年金受給者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業」

3.成果指標

成果 前半(高齢者向け)・後半(障害・遺族基礎年金受給者向け)の2回に分けて実施するた果 め、それぞれの対象者への個別通知、広報はむらや当市公式サイトによるわかりやすい周知目 を行うことで、申請率の向上を目指す。(目標申請率85%以上。)また、申請受付後は、厳標 正な審査に基づき事務手続きを行う。

4.活動指標

Plan【計画】	平成27年度(現況)		3か年計画	
	十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業内容 事業量等		年金生活者等支援臨時福祉 給付金の支給		

5.投入指標(成果の達成、及び活動するために投入する資源【ヒト・モノ・カネ】)

①人件費 【事務執行に要する人数と1人当たりの年間業務時間】

一种 网络别	平成27年度(現況)		平成28年度		平月	成29年度	平成30年度	
職層∙職種別	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間	人数	概算時間
係長職	3 人	0 H	3 人	160 H	0人	0 H	0 人	0 H
主事·主任職	3 人	0 H	3 人	160 H	0 人	0 H	0人	0 H

②総事業費

<u>它</u> 心于不良				
事業費の内訳(単位:千円)	平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	0	158,234	0	0
人件費(係長職)	0	2,388	0	0
人件費(主任・主事職)	0	1,632	0	0
総事業費(合計)	0	162,254	0	0
国庫支出金	0	158,234	0	0
都支出金	0	0	0	0
受益者負担額	0	0	0	0
その他特定財源	0	0	0	0
一般会計繰入金	0	0	0	0
起債	0	0	0	0
一般財源(人件費含む)	0	4,020	0	0
財源内訳(合計)	0	162,254	0	0

③コスト計算

ア 市民 56,281 人における1人あたりのコストは、 イ 対象者 4340 人における1人あたりのコストは、 ウ 成果物 給付金受給者 の 出来高 3800 人 における1 人

	2,883	円
	37,386	円
人	のコストは	42,698 円

※ 対象者: 年金生活者等支援臨時福祉給付金対象者(4100+240人)

Do(実行) 【進行管理】 6.実施結果(本年度における、4 <u>レ</u> 計画どおり完了 □ 計画を ①活動実績(Plan【計画】及び事 ※計画を見直し完了、遅延、中	見直し完了(ク 中評価におけ	マ年度以降計画を見る よる改善について本	見直す 年度と	のような		 中断 施したか)
平成28年度は、4,002人に対し、 行った。なお、年金生活者等支 ×6,064人)の支給も別途行って 【給付額】①年金生活者等支援 年金生活者等支援臨時福祉給 ③H28年度臨時福祉給付金3,00	1人 30,000円 援臨時福祉終 おり、投入実 臨時福祉給付 付金 (障害・)	∃の支給を行った。 合付金の他、平成2 績については、3つ †金 (高齢者向け) 貴族基礎年金受給	申請に 8年度 の給付 30,000 者向け	対して、 臨時福祉 †金の総額 円×3,77 ()30,000	迅速・正確 .給付金(糸 額を記載。 9人=113, 円×223人	合付額3,000円 370,000円、② =6,690,000円
②投入実績						
	予算額(当初)		<u> 予算額</u>		決算額	
事業費	158,234,200	829,800	159	,064,000	153,15	7,589 96.3%
7.成果結果 ①活動、投入実績から生じた成	*里(物)					
前年度(今までの状況		今年月	度(どう	いう状態	になったか	\)
		30,000円の年金生	主活者	等支援臨	時福祉給	付金について
		は、①5/10~ 8/10 ② 9/5~12/5で随 事務を行った。①対 請率92.1%。 ②対 92.5%。 (この他、 6,064人=18,192,0	章害·遺 対象者 対象者 、③H28	族基礎 4,104人 241人中 3年度臨	F金受給者 中、3,779 、223人が 寺福祉給付	作向けの受付 人が申請。申 申請。申請率
②4.活動指標のPlan【計画】にお	いて、目標値	を数値化している	場合			
対象者(物)		本年度:目標個		ſ	本年原	隻∶実績値
申請者数	85%以上	⇒			92%	
Check【評価】 8.評価 ①事業評価(改善等、課題を発 _.		◎・・・適切であるが○・・・適切なもの△・・・課題があり、				善するもの
項目 評価	iのポイント		IJ	頁目の着	眼点	課長評価
妥 ⁽ ・上位施策(基本目標・施第 ・今の社会情勢に見合う 性 ・利用者・対象者のニース	(需要)はある	3か 3か	事業の)必要性(まあるか	0
効 (・活動手法を見直し、人件 率 法 性)			経費∙	落とさず 労力で事 ているか	務が執	0
有 (・事業の目標が達成され ⁻ 効 _果 性)			成果ス いるか	スは効果だ	が表れて	0
②事業評価(今後の方向性につ	ハイの坦占\					A // 0
【今後の方向性】						A 24 M
		当性•有効性〕				今後の 方向性
B:事業の進め方の A 低 改善の検討 ← C:事業規模・内容又は D:事業の抜本的見直し	高〔妥当 ↑ x:計画どおりに より効果的に 実施主体の見 ノ、休止・廃止・	事業を進めること、 改善して進めること 1直しの検討		当高)率性〕	
低 改善の検討 ← C:事業規模・内容又は	高〔妥当 ↑ x:計画どおりに より効果的に :実施主体の見	事業を進めること、 改善して進めること 1直しの検討		当高]率性〕	

Action【改善】

評価から導かれる今後の課題と方向性

評価(所管課長)

年金生活者等支援臨時福祉給付金については、平成28年度のみの単独事業であったため、今年度で完了であるが、平成29年度も通常の臨時福祉給付金の受付事務はあるため、今回のノウハウを平成29年度の臨時福祉給付金(経済対策分)の受付に生かし、適正かつ迅速な処理を実施していく。